

菊池市社協だより



CONTENTS

平成30年度事業計画及び収支予算	…2～3 ページ
地域福祉フォーラム報告	
地域の絆づくり・サロン交流大会報告	…4 ページ
地域福祉活動への助成案内	…5 ページ
地域のチカラ(立町区)	
ボランティア団体紹介	…6 ページ
ボランティア、寄付・香典返しお礼	…7 ページ
お知らせ 読者の声、クイズ社協	…8 ページ

4月4日、高永区(旭志)で「かかし作り」サロンが開催されました。区の名物にしたいと、ふれあいサロン、子ども会、ボランティアの男性方によって、16体のかかしが完成。さて、どこに「かかし」がいるかな

平成30年度

社会福祉法人菊池市社会福祉協議会事業計画・収支予算

事業計画

1 基本方針

今日の地域社会では、住民のつながりの希薄化や家族形態の多様化などを背景として、様々な福祉課題が顕在化しており、国においては、支える側・支えられる側を超えた「地域共生社会」の構想が示され、その根幹ともいえる住民が地域の課題を共有し、解決に向かおうとする「我が事・丸ごと」の理念は、社会福祉協議会が今日まで進めてきた地域福祉の推進と大いに重なるものといえます。

一方、菊池市では、平成28年熊本地震から約2年が経ち、復興への取組みも着々と進められています。住宅再建等により自立に向けて動き出している方もおられる一方で、重層的な生活課題を抱えている方もまだまだ潜在し、その方々への生活再建に向けた支援の継続は不可欠な状況です。こうした現状を踏まえ、本会では、昨年度菊池市社協の活動指針である「発展・強化計画」の中間評価の結果を踏まえて、中長期的な経営戦略とその施策、計画内容等の見直

しを行ないました。

そこで、地域住民とともに進めてきた小地域福祉活動や住民参加型在宅福祉サービスの実践やネットワークを基盤としながら、菊池市をはじめ関係機関との連携を密にし、高齢者のみならず地域に暮らす全ての人々を対象とした住民主体の地域包括ケアシステム「地域共生社会」の構築になくてはならない存在となるべく、事業活動を展開するとともに、その存在感を示していくために下記事項を実践します。

①組織並びに職員体制を整え、多様化する地域住民のニーズに応えられるサービス内容の開発や提供に努めます。

②社協会員制度を広く住民・団体に周知し、会員の増員を計りながら、積極的な自主財源の確保に取り組みます。

③住民自身が「暮らし続けたいと思う地域」の姿を目指し、専門職・専門機関や菊池市と協働して支えていく地域の生活支援の仕組みづくりを展開していきます。

④公益事業等の収益を地域福祉

に生かす観点から、介護サービス事業への影響を分析し、今後の事業戦略を適宜検討します。

2 重点目標

(1)第3期地域福祉活動計画策定及び第2期発展・強化計画の実践に努める。

(2)社協の設置意義や公共性を広報し、民間財源や公費財源の確保に努める。

(3)熊本地震の被災者に対する支援も含めた相談支援体制の強化に努める。

(4)菊池市と協働しながら、日常生活支援総合事業への取り組みを展開する。

3 事業実施事項（部門別施策）

(1) 法人運営部門

今日の厳しい財政状況の中にあって、社協の使命を遂行するために、現在の事業内容及び運営体制等を「発展強化計画」の抜本的な見直しを通じて明確に示し、将来あるべき姿を見据えた経営管理の仕組みの整備及び人材育成や人員確保また、先進地との情報交換や交流・連携を積極的に

図りながら、経営体質強化と安定経営を目指します。

(2) 地域福祉活動推進部門

第2期菊池市地域福祉計画・第2期地域福祉活動計画の評価検証を踏まえて、第3期菊池市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画の策定に取り組みにあたり、地域住民・行政・福祉関連事業所・各種団体等と連携し、地域の実情・課題を的確に分析しながら、地域福祉活動の充実を進めていきます。

(3) 福祉サービス利用支援部門

菊池市及び菊池市くらしサポートセンター、県社協、行政、民生委員、法的有資格者、ハローワーク等他機関との連携の強化を図り、生活課題の多様化・複合化に対する総合的な対応につながる体制づくりを進めていきます。また、職員がスムーズに対応できるように業務プロセスの見直し及び対応マニュアルの作成に取り組みます。

(4) 在宅福祉サービス事業部門

介護保険法の改正により、地域支援事業の中に介護予防・日常生活支援総合事業

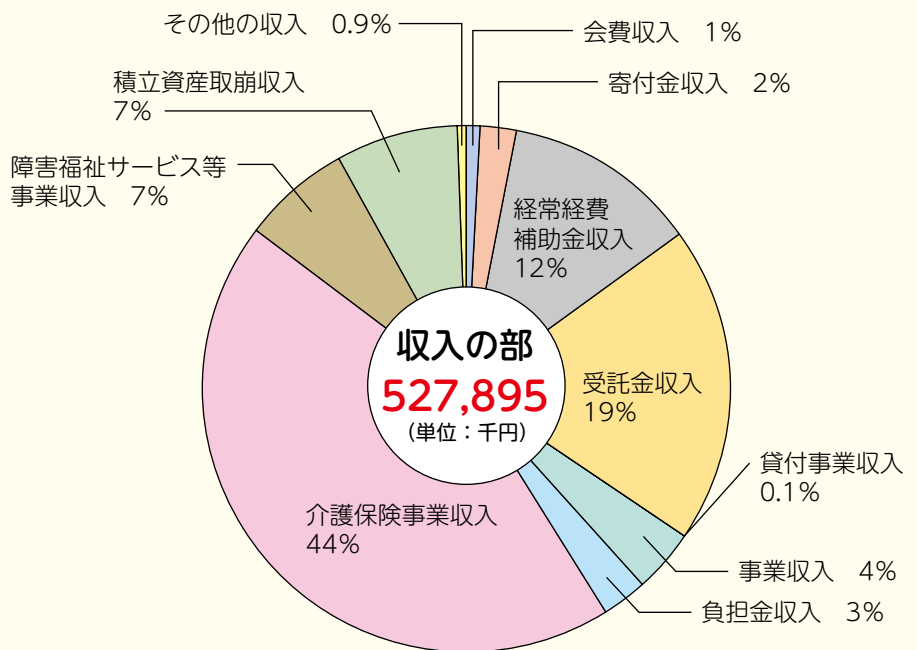
(以下「総合事業」)が創設されたことにより、菊池市においても28年度より事業が移行されてきました。菊池市社会福祉協議会では、介護予防・日常生活支援総合事業の基準を緩和したサービスAの通所型と訪問型及び訪問型Bの住民参加型のサービスを実施してきましたが、複雑な段階構成と介護保険事業より単価は低く厳しい状況となっていました。しかしながら、多様なサービスの一翼を担うとともに、次の段階でも選ばれる事業所となるよう取り組んでいきます。介護保険事業は、相次ぐ法改正や報酬改定、介護職員不足によりここ数年収入は下降気味となり、社協の経営を支える事業としての力は弱体化していますが、他事業所が取り組みにくい困難ケース等への対応や、他機関との連携や多様なサービスと繋ぐ事のできる事業所として、意義のある介護保険事業を展開してまいります。

収支予算

(収入)

単位：千円

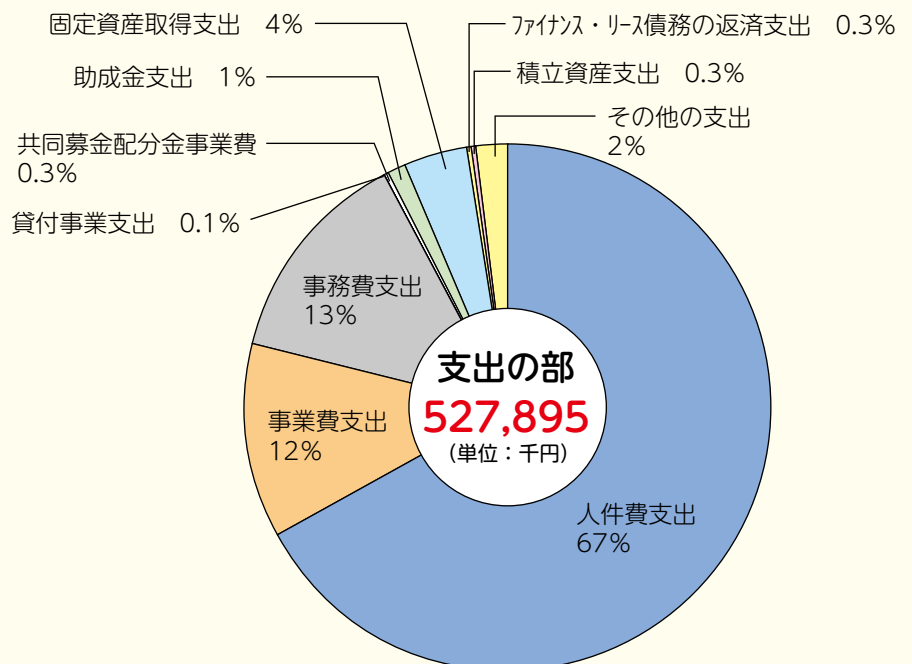
項 目	予 算 額
会費収入	5,190
寄付金収入	11,000
経常経費補助金収入	63,859
受託金収入	102,641
貸付事業収入	209
事業収入	20,734
負担金収入	13,859
介護保険事業収入	232,747
障害福祉サービス等事業収入	35,201
積立資産取崩収入	39,620
その他の収入	2,835
合 計	527,895



(支出)

単位：千円

項 目	予 算 額
人件費支出	354,439
事業費支出	62,638
事務費支出	69,863
貸付事業支出	200
共同募金配分金事業費	1,670
助成金支出	6,464
固定資産取得支出	20,593
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,298
積立資産支出	1,719
その他の支出	9,011
合 計	527,895



平成29年度菊池市地域福祉フォーラム

2月18日、泗水ホールにて「平成29年度菊池市地域福祉フォーラム」を開催しました。市民の皆様は地域福祉について理解・関心を深めていただくことを目的に、地区での地域福祉活動のヒントになる内容を3部構成で行い、200名を超える多くの方にご来場いただきました。

ふくし劇（きくもん福祉ネットワーク出演）

菊池市内でも多くの地域で実施されているふれあいサロン（誰もが気軽に集い・楽しむ場）を舞台に「サロンあるある」も交えて、立ち上げから運営・サロン活動を演じていただきました。

身近な内容や課題で、来場者の心をがっちりキャッチ。普段、意識すると負担に感じる見守り活動もサロンを開催・実施することで、地域の見守り活動に繋がっていることに気づいていただくキッカケに!!

「笑い」と「感動」と、今回は「気づき」がプラスされたふくし劇。多くのご声援ありがとうございました。

地域からの活動報告

当社協の小地域活性化事業のモデルを平成22年度に受けられた清水区（七城）の村上聖一氏と、平成24年度に受けられた上住吉区（泗水）の上田公子氏より地区での活動を報告していただきました。

清水区は災害を想定した防災の視点から、上住吉区はふれあいサロンの視点から、様々な観点からの地域見守り活動に繋がられていることがわかり、他の地区でもすぐに活用できる発表となりました。

特別講演

「地域から笑いを発信」を演題に、くまもと笑いヨガ倶楽部の西嶋敏氏をお招きしての特別講演。

「なぜ、笑いが必要なのか!?」「笑いがどのような効果があるのか」など、講師の体験談も踏まえた話や、笑いヨガの呼吸法を組み合わせた健康体操を、来場者と一緒に体験!!「ワッハッハッ!!」「ワッハッハッ!!」と会場内が、大きな笑い笑顔でいっぱいになりました。笑うことで、人と人をつなぎ健康になる。そして、気分を上げることが出来る等「笑い」の大切さについてのご講演となりました。



平成29年度 菊池市地域の絆づくり・サロン交流大会

3月15日、七城公民館にて「地域の絆づくり・サロン交流大会」を開催し、市内のサロン活動や地域づくりに取り組んでいる90名程の方々にご参加いただきました。

今回は、活動中の2地区から事例紹介をいただきました。栄町区（菊池）の区長緒方希八郎氏からは、地域にある資源を活かし地区にある第2さくら幼稚園と協働して、サロンの「集う」という特徴と園の「開かれた拠点（ふれあいホール）」のかたちを組み合わせ、世代間交流会や企画を通して、老人クラブや地域の方々とも協力しながら、地域の中でつながりの輪へと広がっているということでした。辺田区（七城）の地域福祉委員福嶋幸洋氏からは、地域であがった声とともに熊本地震を振り返り安心できる居場所づくりをという思いから、自分達で出来る範囲で皆で話し合いながら、市内で活躍されるボランティアの方々へも協力いただきながら活動をされているということでした。

ディスカススポーツの横田真佐子氏からは、レクリエーションの中で、お互いを知る自己紹介を取り入れた内容で、参加者同士が楽しみながら知り合えることができ、その後の意見交換会では、お互いの話を聞き入ることができました。地域づくりや健康づくり、サロンの意義や実践者同士の日頃の悩み、地区毎の取り組みやアイデア等、今後の取り組みや活動の大切さを知る機会の大会となりました。

これからもサロン活動や講座・企画等を通して、地域で安心して生き生きと暮らしていけるよう支援していきます。



～地域福祉活動へ助成をします～

平成30年度 小地域活性化事業モデル地区募集

誰もが安心して暮らせる地域づくり活動に取り組まれる地区に助成を行います。

- 対象** 地域福祉活動に取り組んでいる地区、
又は取り組もうと考えている地区
- 例①福祉組織づくりや福祉座談会の開催
②独居高齢者や通学路の見守り体制づくり
③地域サロン(語らいの場)活動
④福祉の視点を盛り込んだ行事の工夫等

助成金額 最高10万円(世帯数等で決定)

申請方法 所定の申請書に必要事項を記入の上、
社協にご提出ください

申込締切 平成30年6月29日(金)

備考 菊池地域及び以前
指定を受けた
地区は対象外
(既に助成を受け
ているため)



未来型(先駆的)地域福祉推進助成

菊池市社協では、下記の内容で行う地域福祉に関する事業について、助成を行います。

対象 菊池地域の行政区及び行政区の合議体が地区社協活動とは別に行う地域福祉推進を図ることを目的とした下記の事業

- ①先駆的な高齢者福祉に関する事業
 - ②先駆的な障がい者福祉に関する事業
 - ③先駆的な母子福祉に関する事業
 - ④先駆的な乳幼児・児童等に関する事業
 - ⑤先駆的なボランティアに関する事業
 - ⑥先駆的な地域福祉活性化に関する事業
 - ⑦その他本事業に該当すると会長が認めた事業
- ※(先駆的とは、コミュニティビジネス等につながる事業で、助成金がなくなっても続けていけるような事業を指します)

助成金額 上限10万円の範囲で決定します

申請方法 所定の申込書・活動計画書に必要事項を記入の上、社協にご提出ください

申込締切 平成30年7月末日

ボランティア向け助成金情報 ～みずほ教育福祉財団～

平成30年度 第35回 「老後を豊かにする ボランティア活動資金助成事業」

応募資格 地域において高齢者を主な対象として活動をしているボランティアグループ

必要要件 以下の4つの要件全てを満たしていること

- ①会員10～50人程度
- ②活動実績2年以上
- ③過去3年以内(平成27年度以降)に本助成を受けていない
- ④グループ名義の金融口座を持ち、規約、会計報告書類がある

助成金額 上限10万円(1団体)

応募について 申込には社協の推薦が必要です。推薦については、5月16日(水)までに、必要要件に関する資料等の情報提供と併せ、社協へご依頼ください。財団への応募は、5月25日(金)までに直接郵送してください。(必着)

※詳しくは、財団ホームページまで
<http://www.mizuho-ewf.or.jp>



サロン(語らいの場) 立ち上げ助成金のご案内

今年度、地域でサロン(語らいの場)活動を立ち上げる地区を支援します。この機会にあなたの地域でもサロン活動を始めてみませんか?

- 対象**
- (1)すでに活動を開始している地域で、これまでに立ち上げの支援を受けていない活動
 - (2)本年度に活動を開始、または開始予定の活動
 - (3)活動地区全ての人が参加可能で、年6回以上定期的に実施する活動

- 対象経費**
- (1)活動立ち上げのために必要な備品等の購入費用
 - (2)その他、当社協が特に必要と認める経費

限度額 1団体 3万円以内

申請方法 別紙申請書に必要経費の見積書・活動実施計画書・経費請求書を添えて社協にご提出ください

決定について 申請書類等を審査の上、随時決定 ※5団体まで

～お問い合わせ～

本 所：25-5000

七城支所：25-5010

旭志支所：37-3708

泗水支所：38-5382



地域のチカラ

～立町サロン10周年～

ついに10周年！立町区（菊池）は、サロン活動を取り組み始めて、10年を迎えられました。地域の方々の理解を得て、現在はよっこい処（旧店舗）を活動の場として、月2回活動されています。15名の方々が、「体操やレクリエーションでの介護予防も大事だが、何より、みんなで顔を合わせて、話をするのが一番！」と笑顔で活動中。「月に1回じゃ、やっぱり顔合わせにもならない。会って話をするだけでもいいんだ」と回を重ねてきたそうです。新聞をみんなで読み、気になる出来事や記事について、意見を言ったりしながら、世の中の動きも見ているとのこと。今回はちょっとだけ特別に、菊池老人福祉センターで開催。初めてするレクリエーションも「おもしろか～」と大盛り上がり。昼食もいつもより、ちょっとだけ豪華にしてお祝いとしました。「この次は15周年ですか」と尋ねると、「その前に200回記念が待ってる」と。

無理をせず1回1回を大切に、これからも回を重ねていけます。



ボランティアセンターより団体紹介

～突撃訪問！ボランティアさんみいつけた！～

今回は、^{いざよい}十六夜会（代表：小川真知子さん）のみなさんをご紹介します。

Q：どのような団体ですか？

A：私たちは、日舞で福祉施設等を訪問し、交流活動しているグループです。平成11年に発足し現在は会員十数名で楽しく活動をしています。定期的に訪問をしている施設が6カ所以上あり、他にも地域サロンや老人会、イベント等の依頼があれば喜んで出向いています。

Q：会のネーミングが素敵ですね。どんな意味が込められていますか？

A：ありがとうございます。「満月」もきれいですが、「^{いざよい}十六夜」月は少し遅れて輝き、気持ちに安らぎを覚えることから、踊りでひとときを楽しんで頂けたらとの名前です。

Q：「十六夜会」の魅力は何ですか？

A：踊りのあと、少しの時間ですが、施設のご利用者の方々と「握手」などをさせていただきます。「今日は楽しかった」「またきてね！」「感激した」と涙ながらに感謝されることも多く、ボランティアをやったよかったと喜びを感じます。

Q：最後に一言お願いします。

A：私たちのモットーは、「踊る喜び」「見る喜び」「見せる喜び」この3つの喜びです。私たちの踊りを見ていただき、ひとりでも多くの方が、少しでも元気になれたらとの思いで活動を続けていきたいと思ひます。



笑顔がボランティア活動のエネルギーと言われる「十六夜会」のみなさん、泗水地域福祉センターでの活動後、取材に応じていただきありがとうございました。



島崎康代氏



十六夜会

●十六夜会：日本舞踊
●島崎康代
…介護予防教室～健康体操～

ボランティアありがとう

平成30年2月～平成30年3月



3月10日、子育てサポートセンター会員とつどいの広場による合同交流会を開催しました。今回は、座・まりあによる人形劇とからだを使った遊びで、楽しい交流会となりました。

一般寄付

(平成30年2月～平成30年3月)

菊池市社会福祉協議会にご寄付をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順、敬称略)

2月受付分

行政区 寄付者名

菊池市 菊池市女性の会

桜山二 荒木 治隆

前川 前川公園募金塔

桜山一 音声訳ボランティア輪々

内容

金一封

金一封

金一封

花瓶

3月受付分

行政区 寄付者名

熊本市 一般財団法人
えがお健康財団

旭志 代表理事 北野忠男

菊池市 旭志区長会

前川 菊池パークゴルフ協会

前川 前川公園募金塔

内容

車椅子

金一封

金一封

金一封



初春のつどい

香典返し

(平成30年2月～平成30年3月)

菊池市社会福祉協議会にご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順、菊池・七城・旭志・泗水) 敬称略

2月受付分

行政区 寄付者名

生味

賀茂尾

藤田

立町

伊野

米町

北宮

雪野

市野瀬

伊倉

米町

太田

遊蛇口

甲森北

木柑子

下出田

柿木平

鉾の甲

打越

山崎

加恵

伊萩

川上

妻越

続柄

渡邊

富田

宮川

奥村

高本

河原

梅田

葛原

葛原

市野瀬

伊倉

米町

太田

遊蛇口

甲森北

木柑子

下出田

柿木平

鉾の甲

打越

山崎

加恵

故人名

一広

直秀

照美

和夫

宣幸

勝弘

良一

啓正

康水

隆広

由美

敦子

英章

中山

宮川

中村

東

沙代子

小山

高春

吉田

恵美子

年齢

94

87

97

90

97

99

85

77

97

94

80

96

100

97

91

85

92

88

85

86

91

79

行政区 寄付者名

富の原北

高江

高江

村吉

村吉

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

続柄

徳永

開

川口

右田

菅

仁志

武川

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

故人名

淑子

良一

良一

紀子

義輝

清隆

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

幸代

年齢

90

88

91

85

98

96

71

94

92

75

85

98

85

97

87

98

61

87

98

87

98

87

行政区 寄付者名

富の原北

高江

高江

村吉

村吉

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

富の原一

年齢

90

88

91

85

98

96

71

94

92

75

85

98

85

97

87

98

61

87

98

87

98

87

Information ～情報・お知らせ～



赤い羽根共同募金助成金のお知らせ

市民の皆さんからのあたたかい募金を活用し、平成31年度に事業等を行う団体を募集いたします。

熊本県共同募金会

●福祉事業

- 申請対象** 平成31年度に事業を行う団体
・社会福祉法人 ・保育所
・県域を単位とする福祉団体
・NPO法人・ボランティア団体
- 対象事業** ①備品整備 ②車両購入 ③事業活動
- 配分限度額** 総事業費の4分の3以内
①200万円以内 ②50万円以内

●地域から孤立をなくす活動支援事業

- 社会的孤立の解消に向けた活動や事業に対して募集を行います。
(例)生活困窮者世帯の見守り活動、子ども食堂 等
- 配分限度額** 50万円以内

菊池市共同募金会

●福祉事業

- 申請対象** 菊池市内で、福祉活動をされている団体等
- 対象内容** 活動事業費
- 申請希望** 下記まで、ご連絡ください。
後日、開催予定の説明会の日程等をお伝えいたします。
説明会時に、申請書等を配付。
その後、申請書の提出。

締め切り：平成30年5月31日（木）

全ての申請・問合せ先：

菊池市共同募金委員会事務局
(菊池市社会福祉協議会内) 25-5000

サロンレクリエーション講習会

- 日 時** 平成30年5月24日（木） 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所** 菊池老人福祉センター 大広間（住所：菊池市隈府432-1）
- 対 象** 地域でサロン活動をしている方、これからサロン活動をしようとお考えの方、定年前後の方、ボランティア活動や健康増進に興味・関心のある方
- 参加人数** 50名程度
- 参加費** 無料 ※要申し込み（お茶等は各自用意）。別途で入浴される場合、有料
- 用意する物** タオル1枚
- 備 考** 今年度の開催日程は、7月・9月・11月・1月の第4木曜日を予定しています。
多くのご参加お待ちしております。



本 所：25-5000 七城支所：25-5010 旭志支所：37-3708 泗水支所：38-5382

お詫びと訂正

社協だより（No67）3月号の5ページに掲載いたしました赤い羽根共同募金運動の報告において、法人募金（菊池地域）の協力団体名に誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。正しくは、次のとおりです。

誤）柿本石材工所 正）柿塚石材工所

読者の声

- つどいの広場、いつも利用させていただき、すごく助かっています。（Kさん33歳）
- 学校で赤い羽根募金をしました。一人一人の募金は少なくとも、みんなが募金すれば、たくさんあつまるんだと、びっくりしました。（Oさん10歳）
- 今年はサロンのお手伝いを頼まれたので、前号掲載の地域のチカラ、川辺サロンが勉強になりました。（Hさん71歳）

クイズ社協

回答していただいた方の中から、抽選で5名の方に1,000円分の図書カードをプレゼントします。

前号の答えは「7,487,969円」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。



日舞で施設を訪問し交流活動を続けておられるボランティアグループの名前は何でしょう？
「〇〇〇〇」

応募方法

クイズの答えと、住所・氏名・年齢をハガキにご記入の上、菊池市社協「クイズ社協」係（〒861-1331菊池市隈府888）までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

平成30年5月31日（木）当日消印有効 ※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます

ヒントは今号の
どこかにあるよ！

